

北海道NPO情報



NPO推進北海道会議
北海道NPOサポートセンター
北海道NPOバンク
北海道NPO越智基金

発行 北海道情報宣伝研究会
札幌市中央区北4条西12丁目
1976年7月9日第3種郵便物認可
定価 100円

【2005年3月号】

市民活動を支える制度を強化しよう！

3月号は助成金情報に注目！

秋山記念生命科学振興財団
赤い羽根共同募金
北海道ろうきん市民活動助成
ニトリ北海道応援基金
まちづくり市民財団
損保ジャパン記念財団



3月13日(日) コミュサポ地域交流会 ~ in 札幌 ~

札幌広域圏(石狩支庁管内)8市町村で地域サポーター団体13団体とホームページ作成希望の110団体が参加して、コミュサポ事業を展開してきました。本年度のまとめとして、主に札幌地区の参加団体を中心とした「コミュサポ地域交流会」を行います。この事業は来年度もホームページ作成支援希望団体を募ると共に、「まちづくり活動支援事業」として活動奨励金を交付する支援も構想されています。多くのNPO、市民活動団体の参加を呼びかけます。

日時：3月13日(日) 10:00~17:00 **参加費：無料**

会場：札幌市男女共同参画センター4F 大研修室(北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ内)

【プログラム】(予定)

- 10:00~ 交流会開会
- 10:15~ コミュサポ事業&ウェブメーカーシステム紹介
- 11:00~ 各団体作成ホームページプレゼンテーションその1
- 12:00~13:00 昼食&休憩・交流
- 13:00~ 各団体ホームページプレゼンテーションその2
- 14:00~ 平成17年度コミュサポ事業構想発表(札幌広域圏組合 輪島振興課長)
- 14:30~ 講演 テーマ：『これからの協働事業の取組み』
講師 佐藤 隆 氏(特定非営利活動法人NPO推進北海道会議 理事・事務局長)
- 15:30~ 楽しいコミュサポホームページコンテスト結果発表&表彰
- 16:30~ コミュサポユーザー会
- 17:00 交流会閉会

主催：北海道NPOサポートセンター 後援：札幌広域圏組合、札幌市

【この交流会は、札幌広域圏組合地域コミュニティ活動支援事業の一環です。】

《問合せ先》北海道NPOサポートセンター 担当：鈴木、畑 Tel：011-204-6523

E-mail：npo@mb.infosnow.ne.jp

NPO会計講座 (トワイライトの部)のご案内 3月4日スタート

《決算書作成アドバイス付き》

毎回ご好評いただいている会計講座のご案内です。今回は決算月のため、個別相談に応じる時間を設けて、実際の決算書作成のアドバイスを行います。もちろん日常会計処理、会計ソフトを使った仕分けも従来どおり学びます。今年度最後の会計講座です。ご参加下さい。

日時 / 3月4日、11日、18日、25日、4月1日
 午後4時～6時(毎週金曜日 全5回)
 場所 / 北海道NPOサポートセンター 研修室
 (札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8F)
 講師 / 小沼 千佳子
 (北海道NPOサポートセンター会計担当)
 定員 / 10名程度(最小催行人員3名)
 受講料 / 10,500円(税込み、初回納入)
 しめきり / 3月3日(木)必着
 お問い合わせ / TEL 011-271-5208
 (担当 山本・松本)
 お申込み / FAX 011-281-8807
 Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp



【講習の概要】
 簿記の基礎を学び、実際に練習問題の仕訳(振替伝票記入)をやってみます。
 講習時に使用する会計ソフトは、「会計王5 NPO Limited」です。ソフトの扱い方を中心にパソコン入力もたくさん、練習します。最終的には決算書を作成し、財務諸表の見方などを学びます。今回は講習中に、団体それぞれの個別質問に対応する時間を用意して、それぞれの団体の事情に合わせたアドバイスができるよう工夫します。

団体名・受講者氏名・連絡先電話番号・会計ソフト名(使用している方のみ)を書いてお申込下さい。

3月5日は石狩へ

札幌広域圏組合・コミュサボ交流事業

「市民活動ホームページたちあげ情報交換会」in いしかり

日時：3月5日(土) 10:00～12:00

場所：石狩総合保健福祉センター りんくる視聴覚室(花川北6条1丁目41-1)

当日プログラム

- 10:00～ 開会
- 10:10～ 各コミュサボ参加団体 HP プレゼンテーション
- 11:20～ ~デザイン工房・葡萄の木鈴木高明さんによる~
ウェブメーカーシステムの便利な使い方講座
- 11:40～ ウェブシステムユーザー会について
今後のコミュサボ事業について



【問合せ先】NPO法人 ひとまちつなぎ石狩 担当：羽田 (Tel: 0133-60-2722)

主催：NPO法人ひとまちつなぎ石狩、デザイン工房・葡萄の木、コミュサボNETはまます、札幌広域圏組合、北海道NPOサポートセンター、石狩市、当別町、浜益村



石狩市主催セミナー 「コミュニティー・ビジネスのすすめ」

講師：樽見弘紀氏(北海学園大学法学部助教授/北海道NPOバンク理事)

日時：3月5日 13:30～15:30

場所：石狩市総合保健福祉センター「りんくる」(花川北6条1丁目41-1)

参加費：無料 問合せ先：石狩市企画財政部協働推進担当 (Tel: 0133-72-3246)

内容：地域の人材を生かし、福祉やまちづくりなど公共性の高い小規模ビジネス(コミュニティー・ビジネス)の可能性について講演を聞きフロアディスカッションする。



3月9日(火)

川北秀人さん来札!

「協働の環境をどう育てるか」研修会

IIHOE【人と組織と地球のための国際研究所】代表の川北秀人氏を講師に、研修会を企画いたしました。

日時：**3月9日(水) 午前10時～午後3時**

会場：北海道NPOサポートセンター研修室（札幌市中央区北5条西6丁目札通ビル8階）

参加費：3000円（資料「企業・行政とNPOとのより深い協働をめざして」+昼食弁当代込み）

参加者：自治体職員、NPO関係者など「協働事業」に係るポジションの方

定員：20名（参加申し込みは電話、FAX、E-mailで 北海道NPOサポートセンターまで）

電話011-204-6523 FAX011-261-6524

MAIL: npo@mb.infosnow.ne.jp 担当：北村、小林 後援：札幌市（予定）

研修会内容

（午前）講義 協働の環境をどう育てるか

～「都道府県、主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査」から～

講師：川北秀人氏 IIHOE【人と組織と地球のための国際研究所】代表

（午後）質疑、グループ討論など

3/12(土)

2005年

NPO関連予算公開学習会

こんなにもあった!

1月末にNPO法人は2万350団体となり、2万の大台に乗りました。北海道のNPO法人数は761、東京、大阪、神奈川、千葉に次ぐ数でなかなかの健闘ぶりです。

NPOは新たな公共を創り出すべく、介護福祉、まちづくり、子育て支援、青少年育成、環境保全、失業者対応など様々な事業を展開し実績を積んでいます。

今回、東京のNPO支援団体「NPO推進ネット」専務理事の高比良正司さんをお招きして、北海道では初めて、NPO関連の各省庁の予算や施策について学習会を開催します。NPOのために用意された予算です。使わない手はありません。まず国の予算の仕組みを勉強し、知恵を集めて「協働、委託、補助」などの事業に挑戦してみませんか。政府予算の各部署の詳細な情報をお渡し致しますのでぜひご参加ください。

併せて北海道のNPO関連予算についても資料提供できるよう検討しております。

日時 2005年3月12日(土) 13:30～16:30

場所 札幌市ボランティア研修センター 第2研修室

(中央区北1条西9丁目リンケージプラザ2F)

【プログラム】

政府関連予算について

高比良正司氏（NPO推進ネット専務理事・中央大学研究開発機構教授）

民主党国会議員（予定）

北海道NPO関連予算について

小林董信（北海道NPOサポートセンター理事・事務局長）（予定）

参加費 無料

定員 50名（必ず事前に申し込んでください。先着順。定員になり次第終了）

主催 NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター

共催 民主党NPO局、民主党北海道

問合せ・申込み 北海道NPOサポートセンター（北村） FAX:011-261-6524

TEL:011-204-6523 E-mail: kitamura@npo-hokkaido.org

3月19日 「市民活動と地方自治体の税制・財政フォーラム」

堀田力さんの基調講演他開催！

最近、日本の各地でその地方自治体独自のNPO支援税制や財政支援が実施されています。今回、さわやか福祉財団の堀田力さんなどをお招きし「市民活動と地方自治体の税制・財政」と題したフォーラムを開催します。途中参加・退出も可能ですので、市民活動、税制・財政、地方自治などに関心のある方はお気軽にご参加ください。

日 時：3月19日（土）15時～19時30分

場 所：北海道クリスチャンセンター（札幌市北区北7条西6丁目：電話011-736-3388）

定員/参加費：200名（先着順）/1,000円（要予約）

内 容：

第1部：個別報告会 15時15分～16時45分まで

- ・市川市の「1%条例＝納税者が選択する市民活動支援に関する条例」について
（市川市市民生活部ボランティア・NPO活動推進課副主幹 寺澤和博さん）
（<http://www.city.ichikawa.chiba.jp/net/kikaku/sien/> 参照）
- ・福岡市の「NPO活動支援基金」について
（福岡市役所自主研究グループ「Now for future」事務局長 道副智美さん）
（http://www.fnvc.jp/20go_topics2.html 参照）
- ・ハンガリーの「パーセント法」（納税者が所得税のうちの1%ないし2%を自らが選択した公益機関に提供できるという法律）について
（笹川平和財団事業部主任研究員/中欧基金室長代行 茶野順子さん）
（<http://www.spf.org/percent.html> 参照）

第2部：基調講演 17時～17時50分 講師 さわやか福祉財団理事長 堀田力さん

第3部：パネルディスカッション・一般参加者との意見交換 18時～19時30分

- ・上記4名+今川かおるさん（札幌市職員）
+コーディネータ瀧谷和隆（エーピーアイ・ジャパン）

お申込/お問合せ（できるだけFAX又はEメールにてお願いします。）

電話：011-204-6523、FAX：011-261-6524（北海道NPOサポートセンター北村まで）

Eメール：apitakiya@aol.com

主催：NPO法人エーピーアイ・ジャパン 共催：NPO推進北海道会議/北海道NPOサポートセンター

後援：札幌市 このフォーラムは（財）トヨタ財団の2003年度の市民活動助成により実施しています。

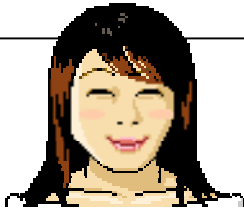
全国のNPO法人数が2万団体を突破しました。認証第1号から6年での到達です。

特定非営利活動促進法に基づく申請受理数および認証数、不認証数等

内閣府ホームページから <http://www5.cao.go.jp/seikatsu/npo/data/pref.html>

全国の申請受理数「内閣府・北海道含む」 1/31現在（内閣府のホームページ）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	21939	20350	126	328
道内の申請受理数 1/31現在（北海道）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	792	761	0	11

北海道内のNPO認証状況は道庁HP <http://www.pref.hokkaido.jp/kseikatu/ks-bssbk/npo.index.htm>



NPO研修日記

2004年度 その11

対話すること

濱市朝子

2月18日に東京で開催された日本NPOセンター主催の「NPOと行政の対話フォーラム 05」に参加しました。“地域の自治力を育てるために～市民参加の土壌づくり～”というテーマのもと、全国から自治体職員やNPO関係者等が多数集まりました。私が参加したセミナーでは、「委託は協働か」をテーマにディベート方式による討論が行われました。セミナーでは、自治体によって「協働」の概念が異なることや、認識の違いなどの現状と問題点が指摘され、話題提供者が肯定側と否定側に分かれて討論を行いました。その結果、現状の枠内でも対話を重視し、お互いがプロセスから関わることで、「協働」はできるのではという結論になりました。私にとって、「協働」とはどうあるべきかは研修の課題ですが、セミナーでも指摘されていたように、言葉にばかりとらわれるのではなく、お互いが対話を重視し、持ち味を生かし、それぞれ単独ではできないことを成し遂げることが、結果的に「協働」になるのではないかと思います。会場からは「響働」という言葉にしてはという提案もあり、お互いが良い意味で影響し合える関係を対話の中から築いていければと実感しました。

これからはNPOと行政だけではなく、NPOとNPO、NPOと企業とが対話し、互いに共感・賛同することから「協働」は広がっていくと思います。認知・理解・信頼...「協働」を表す様々なキーワードが出ましたが、そのいずれもが対話の中からしか得られないものです。対話できる土壌として、お互いに関われた組織であることが重要では、との意見が最も印象に残りました。

NPOバンク融資申込みのお知らせ

第11回融資 申込期間 4月19日から5月6日まで / 融資実行6月中旬～下旬

第12回融資(予定) 申込期間 8月上旬 / 融資実行9月下旬

融資申込みに際して必要な書類は下記URLから取り出せます。

NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F

北海道NPOサポートセンター内 TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524

npo-bank@npo-hokkaido.org http://npo-hokkaido.org/bank_hp/index.htm

2/19(土) NPOコミュニティビジネスフォーラム終了!

2月の寒さの中、50名近くの方々が集まり、北海道クリスチャンセンター(札幌市北区北7条西6丁目)にて、NPOコミュニティビジネスフォーラムが開催されました。このフォーラムは、北海道経済産業局より受託した「市民ベンチャー中間支援機能強化プログラム」のまとめとして、道内7地域のNPO・市民活動団体のビジネス化支援の成果を発表することを目的に行われました。

当日は札幌学院大学助教授の河西邦人氏による開会挨拶に始まり、函館・苫小牧・旭川・帯広・釧路・北見・札幌の各地域にてビジネス化支援を受けたNPO・市民活動団体とビジネス化を支援してきた相談員による事例発表、「市民ベンチャー成功の方程式」と題した河西邦人氏による講演、そして最後に北海道NPOサポートセンター事務局長の小林董信氏による市民ベンチャーの今後のことを織り交ぜての挨拶にて終了しました。

また、同場所にてコミュニティ市場マーケット(主催:コミュニティ市場実行委員会)が開かれました。午前中に田中優氏により「エコとピースで食べていく」と題した講演があり、フォーラム参加者の多くが聴講しました。(報告:鈴木)

耳より情報 自由民主党組織本部団体総局NPO・NGO関係団体委員会(熊代昭彦委員長)がまとめた、「平成17年度NPO・NGO関連政府省庁予算(案)」(A4版24頁)をご希望の方に実費(送料+コピー代)でお分けいたします。内閣府をはじめ関係11省庁の関連予算をコンパクトにまとめたものです。ご希望の方は、送付先住所・宛名を明記し240円分の切手を同封して北海道NPOサポートセンター(札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル)宛郵送でお申し込み下さい。(担当:北村)

NPO法人のための「年度末事務講座」のご案内

所轄庁では、ホームページ上で報告書の提出状況や内容を公表するなど、徐々にNPO法人への監督を強化する事例が増えています。特定非営利活動促進法では、情報を公開することで市民によるチェック機能を重視することをうたっていますから、事業報告書の提出という「説明責任」をしっかりと果たしたいものです。

そこで、このNPO法人のための年度末事務講座では、総会で法人としての情報共有と合意形成をはかり、所轄庁へ事業報告書を提出し、法務局で変更登記の申請をするという、年度末事務の一連の流れをすべてひとつの講座に詰め込みました。また、参加しやすいように同じ内容の講座を日にちを変えて2回行いますので、この機会にぜひご参加下さい。

日 時 / 2005年4月18日(月) 10:00~15:00

2005年5月2日(月) 10:00~15:00

場 所 / 北海道NPOサポートセンター研修室

(札幌市中央区北5条西6丁目2 札通ビル8F)

講 師 / 10:00~11:00 総会運営

(小林董信 北海道NPOサポートセンター事務局長)

11:00~12:00 事業報告書作成

(山本純子 北海道NPOサポートセンター 法人申請担当)

13:00~15:00 変更登記(大滝和子 司法書士)

受講料 / 3,150円

お問合せ / TEL 011-271-5208 (担当 山本・松本)

お申込み / 団体名・受講者氏名・連絡先電話番号・法人成立日

を書いて下記 FAX、電子メールにてお申込み下さい。

FAX 011-281-8807 Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp

締 切 / 4月11日(月) 5月9日(月)

サポセンスタッフの落書きコラム

先日、第56回雪まつりが終了しました。今回で真駒内会場が最後とあって、同会場にも久しぶりに行ってきました。

ご存知の方も多いと思いますが、この会場は自衛隊の駐屯地にあつて、通常入れない敷地内にフリーパスで入ることができるんです。ですから、夕方の照明は自衛隊の投光機を使っていたりと、普段見ることのできない設備も見ることができます。

さらに、自衛隊グッズなるものも売っていてビックリ。迷彩服はわかるけど、「鮭とば」などの珍味は、なぜ自衛隊グッズ!? と思ってしまいました。

さて、この会場は昔から子ども向けになっていて、雪像には氷の滑り台がついていたり、ミニSLが走っていたりと、親子連れで賑わっていてどこが少子化なんだろう?? と思うくらい長蛇の列。(そういえば、 年前に自分も並んだっけなあ)

この会場がなくなると、観光客も減るし地下鉄も大打撃だよなあ…。代替地探しに苦労しているようだけど、豊平川の河川敷なんかどうかなあ。幌平橋~南大橋間なら駅も近いし、スキノ会場にも近い。さらに、雪像作りも集まりやすいし解体後も川に流せる。もうすぐ一部が市民活動団体の活動スペースにもなる旧豊水小学校も近い。なんだかおもしろそうなのができそうじゃないか。と、空想は膨らむばかり。(笑)

そうこうしているうちに、音楽隊による「虹と雪のバラード」(歌付き)が聞こえてきました。札幌オリンピックは私の生まれる前の出来事ですが、なんだかとってもジーンとききました。

生まれ変~わる~、サッポロの~地に~...

今、札幌市も他の都市同様に厳しい時代を迎えています。そうです、生まれ変わるんです! NPOのチカラで!!

そんな地域再生の事例が満載の書籍「NPOが北海道を変えた 道州制と市民自治へのチャレンジ」(定価[本体1800円+税])全国主要書店で好評発売中!!

あれ? 宣伝になっちゃった。

(松本 公洋)

ミニ土曜講座～地方自治とNPO～のご案内

地方分権の時代を担う自治体職員の能力開発に資することを目的に、1995年から行われている「地方自治土曜講座」には、全道各地の自治体職員を中心に毎年約350名が参加されます。そこで、このミニ土曜講座では、地方自治土曜講座から3名の実行委員をお招きして、NPOと自治体とのかかわり方や市民参加のあり方など、NPOが地方自治において担う役割を考えてみたいと思います。本業は札幌市職員である実行委員のみなさんからどのような提案がなされるのか、非常に興味深いところです。ぜひご参加下さい。

【日程、講師、講演タイトル】

4/9(土) 酒井智美さん 「自治体アウトソーシングの進展とNPO」

4/16(土) 渡辺三省さん

「議会への市民参加の可能性～市民、NPO等との連携と緊張関係の間で～」

4/23(土) 長谷部英司さん 「機能的な参加型評価のあり方」

【場 所】北海道NPOサポ-トセンター研修室

(札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル8F)

【時 間】いずれも 13:00～15:00

【定 員】各回 20名

【参加費】1回500円(3回通し 1,000円)

【お申込み】団体名、氏名、年齢、連絡先電話番号、講座番号(4/9は 、4/16は 、4/23は)をお書きの上、下記FAX、Eメールにてお申込み下さい。

FAX 011-281-8807 Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp

【締 切】4月1日(金)

事例研究講座 ～NPOが運営する介護事業所～ 予告

介護NPO活動を実践している3人を講師に事例研究講座企画の準備をしています。

日程 5/16(月) 5/23(月) 5/30(月)

いずれも 18:30～20:30 講師：在宅サービスどさんこ 天野祐子理事長

介護グループむらさき 米田久美子理事長

ケアグループみらい 谷口道徳理事長

定員20名 参加費1回500円(3回通し 1,000円) 詳しくは4月号で

会場：北海道NPOサポートセンター研修室(札幌市中央区北5西6札幌ビル8階)

NPO起業科 団塊世代向けコース 予告

**企業を卒業したら、
次は起業だ!**

「2007年問題」という話題が持ち上がっています。戦後生まれの団塊世代が定年退職の時期を迎えます。3年先のことを今から考え、「定年後の楽しい生き方」を模索しませんか。すでに退職された60代前半の方にも役に立つ講座を企画します。

昼間コース 6月の土曜4回(4日、11日、18日、25日)午後1時～4時

夜間コース 6月の火・金曜6回(7日、10日、14日、17日、21日、24日)

午後6時30分～8時30分

会 場：北海道NPOサポートセンター研修室(札幌市中央区北5西6札幌ビル8階)

講 師：NPO推進北海道会議/北海道NPOサポートセンター/NPOサポート専門家会議
メンバー

受講料：12,600円 詳しくは4月号で

『あなたが創る、まちづくり読本』差し上げます

2004年度、北海道NPOサポートセンターでは、文部科学省より、「生涯学習分野におけるNPO支援事業」を受託し、まちづくりサポート事業を実施してまいりました。

その中で、まちづくりに関する冊子を作成いたしましたので、お役立て頂きたく、希望される方には無料で差し上げます。

まちづくり活動を実践活動に移していく上でのヒント集的にもご利用いただけますので、是非ご一読ください。

●費用●無料(ただし、送料をご負担ください)

●送料●1部160円、2~3部まで210円
(それ以上の場合は、要ご相談)

●申込み方法●住所・氏名・団体名(あれば)・希望部数・電話番号を電話もしくは、FAX、emailでお知らせください。郵便振替用紙を添えて発送いたします。後日、送料分をご入金ください。

●申込み・お問い合わせ先●

特定非営利活動法人 北海道NPOサポートセンター(担当:吉元、北村)

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目
クワガタビル2F
TEL011-204-6523 FAX011-261-6524

『あなたが創る、まちづくり読本』(全48P)

●もくじ●

1章 環境とまちづくり

自分が生活する場所ってどういうところ?

伝えたいメッセージ

私たちが取り組めること

2章 自分たちが住むまちを知ろう!

地域を見つめるワークショップ

地域を見つめてみえてきたこと

3章 想いを形にする!実践活動への手引き

活動を続けていく上で必要なこと

活動リーダー・ファシリテーターのスキルアップ

地域の中でまちづくり活動を実践しよう

・コミュニティマップづくり

・地域ポータルサイトの企画づくり

4章 おしまいに

アイスブレイキングのためのアクティビティ集

2004年版 札幌市介護保険・福祉サービス事業所ガイドブック 2004年12月22日発行

A4判(470ページ) 定価2,000円(税込み)



札幌市内の介護保険・福祉サービス事業所1,457箇所及び札幌市内にサービス提供する市外事業所(名称、住所等の基本情報のみ)、札幌市在宅介護支援センターの情報を掲載しています。

本誌の内容は、サービス提供地域・時間、人員体制、利用料、系列サービスなど情報が満載です。介護保険事業所は在宅・施設サービス、対象外事業所は在宅系のホームヘルプ、理美容、配食、ミニデイ、移送、施設系の養護老人ホームなど各事業所(今年から生活支援ハウスも掲載)を網羅し、充実したガイドブックとなっています。

【問合せ】北海道NPOサポートセンター

TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp



阪神淡路大震災から10年 白いリボン運動!2005

新しいNPOに新しい大衆募金の仕組みを!白いリボン運動は、阪神大震災を契機に発足した「市民活動・NPO活動への新しい大衆募金運動」です。関西中心に多くのNPOが参加し、1月と2月を募金月間として募金活動を行ってきました。今回集まったお金は概ね半分を「台風・大雨・中越地震・スマトラ地震津波」支援をしているNPO/NGOへ配分し、残りを市民活動団体一般助成として配分します。道内でも、趣旨に賛同した方々で「白いリボン運動・北海道地域実行委員会」(樽見弘紀委員長)をつくりました。2月24日現在、NPO推進北海道会議、北海道NPOサポートセンター、北海道NPO越智基金、旭川NPOサポートセンターなど10団体が参加し、約7万5千円の募金をいただきました。この募金は今年度は全額を全国実行委に送金する予定です。(白いリボン運動・北海道実行委 北村)

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」紹介 04年度改訂版

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。

詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話011-271-5208

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧 (単位:円,税込)

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月~6ヶ月)	相談・書類作成等アドバイス(初回相談無料)	基本料金	21,000~
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します。	1枚	210
印刷(予約制) 黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は 良心的な印刷所を紹介)	簡易印刷機(リソグラフ)で印刷します。 基本料金は製版1枚、紙代込みの場合です。 (厚紙や色紙は少し高くなります。 ご相談ください) A3まで印刷可、10枚以上~(両面は片面の倍)	片面 B5 1,000枚	2,738
		片面 A4 1,000枚	2,738
		片面 B4 1,000枚	3,438
		片面 A3 1,000枚	4,838
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します。(100枚単位) 片面初版代:315円、 両面初版代:525円が別途かかります。	片面 カラー	1,470
		片面 白黒	1,050
		両面 カラー	2,310
		両面 白黒	1,890
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅42cm)に印刷します。	片面のみ	1,575~
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	210
エプロン	ロゴマーク、事業所名を入れてエプロンを作ります。	5枚以上 1枚	4,515
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	63~
介護保険・支援費指定事業所 申請事務サポート	指定事業所になるための支庁・市役所提出書類作成、 提出までのサポートを行います。	介護保険 1事業所	10,500~
		支援費 1事業所	7,350~
介護保険料請求事務	伝送による介護保険請求をします。	1事業所	2,625~

2004.7.1改定

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険、FP関係について、NPOサポート専門
家会議メンバー等による相談を随時受け付けております。(※スタッフが聞きし専門家にお伝えします)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じてNPOサポート専門家会議メ
ンバーの専門家のアドバイスをいただいています。NPOサポート専門家会議は、弁護士、司法書士、社会保険労務
士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産鑑定士、不動産専門家、建築士、社会福祉士、FPな
どの専門家が参加しています。

NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター / NPOバンク / NPO越智基金

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階 IP 050-7541-4799

電話番号011-204-6523, 011-242-4333 FAX番号 011-261-6524

通常業務時間10:00~18:00(土、日、祝日は休む時があります)

北海道NPOサポートセンター相談センター・研修室 / NPO推進北海道会議分室

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階

電話番号 011-271-5208, 011-281-5927 FAX番号 011-281-8807

通常業務時間10:00~18:00(月~土)(日、祝日休み) IP 電話 050-7543-3291

もうすぐ春です。引越しの季節到来 引越し・旅行・車検のことなら「**札幌**」は**こび愛ネット**をご利用くだ
さい!ご存知かもしれませんが、飛んで!車いすの会をはじめ札幌チャレンジなど10団体ほどが参加している
もので、札幌さんの商品を利用して、「NPOサポセンに還元して!」と言うと商品代金の5%が還元される仕組み
です。**どうやって利用するの?**申し込みはとても簡単。下記の「はこび愛ネット」推進事務局にお電話ください。イ
ンターネットからの申し込みもできます。利用サービスは、引越し、旅行(札幌トラベル)、車検・自動車修理(札
通自工)と文房具(札幌商事)などの購入です(一部対象外あり)。ぜひご利用ください。

問い合わせ・申し込みは 札幌「はこび愛ネット」推進事務局

TEL(011)251-4111内線250番 FAX(011)231-7063

書籍案内

NPOが北海道を変えた。

道州制と市民自治へのチャレンジ
編集工房 NODE [編]
インテリジェント・リンク [発行]

四六版 288 頁 ISBN4-902806-00-2

定価 [本体 1800 円 + 税]

北海道NPOサポートセンターで取り扱い中

主な内容

高橋はるみ北海道知事インタビュー
座談会「道州制とNPO」
新しいNPO時代に向けての対論・提言
地域を支えるNPO42の事例紹介

本書を推薦します

上田文雄 / 札幌市長

NPOは地域再生、地域創造のエンジンになるべきである。北海道のNPOがいかに地域を変え、地域を元気にしてきたことか。本書が紹介する成功事例は、元気なまちづくりと元気な生き方を求めるものに多くの示唆を与えることになる。

逢坂誠二 / ニセコ町長

道州制論議とNPOの現状を知る、決定版！

北川正恭 / 前三重県知事

イベント報告 さっぽろ雪まつり

NPO雪像

北海道NPOサポートセンターでは、第56回「さっぽろ雪まつり」に雪像づくりで参加しました。(大通西10丁目会場)

作った雪像/手をかたどった北海道のNPOキャラクター「ハンド君」とカタツムリをイメージした白いリボン運動のキャラクターです。今年は雪が多く、つくった雪像の上に積もった雪払いに5回も出動しました。

雪像制作監督の織田さん(水泳NPO)、実行委員長の山上さん。ボランティアで雪像づくりに参加されたみなさん。ご苦労様でした。(小林)



NPOな...

イチローカード MAWからのお知らせとお願い
難病の子どもたちの夢をかなえるお手伝いをしているメイク・ア・ウィッシュです。

MAWでは使用済み切手、使用済みプリペイドカード、書き損じはがきを集めています。還元されたお金は子どもたちのために使われます。届けていただくのが難しい場合は取りに伺いますので、ご連絡ください。

また、スターバックスコーヒーはマリナーズのイチロー選手をあしらったプリペイドカードを発売し、1,000円のカードのうち200円をメイク・ア・ウィッシュに寄附して下さることになりました。スタバのコーヒーを飲む際には、イチローのカードをお買い求め下さい。発売は4月4日からです。

~~~~~  
MAW J 札幌支部 〒060-0005  
札幌市中央区北5条西6丁目札幌センタービル  
23F プルデンシャル生命保険(株)内  
sapporo@mawj.org http://www.mawj.org/  
TEL 011-219-7111  
携帯 080-5181-4111  
平日午後1~4時  
~~~~~

ツアー案内 米国NPOのメッカとして知られるサンフランシスコでボランティア体験プログラムが実施されます。

実施期間は3月3日~3月18日までの16日間です。

企画団体は現地のNPOであるJPRNです。代表者の柏木さんは、9年前に札幌ではじめて米国NPOに付いて講演していただいています。

その後も全国の多くのNPO関係者が、現地でお世話になっている団体です。このプログラムはすでに参加者も集まり実施が決定しております。

費用は278,000円(札幌発着)です。参加対象は、NPOに関心のある方ならどなたでもOKですが、アメリカでのボランティア体験を通じて、アメリカのNPOや社会を体感したい人におすすめです。将来、NPOでの活動を考えている人。海外ボランティアやインターンシップに関心がある人には最適なプログラムです。

詳しいことは下記まで。
nfi@tabiichiba.co.jp
TEL 011-200-5678

助成金情報

インターネット環境にないNPOのみなさまへ「助成金を申請したいが、情報を上手く収集できない」という声を良く聞きます。

最近の助成金は、募集要項や応募用紙をインターネットから取得（ダウンロード）する方式が増えています。

また、さまざまな助成金情報をインターネットから取得することができます。

北海道 NPO サポートセンターでは、インターネット環境にないNPOの為に、

IT推進NPOの紹介 パソコンの導入設定・インターネット環境整備支援 助成金情報取得支援/助成金申請サポートを行っています。（地域によって対応できない場合があります）詳細はお問い合わせください。

電話011-204-6523（担当：畑）

下記の助成金情報についてはインターネットからの取得情報（抜粋）です。

インターネット環境にないNPOのみなさんに、募集要綱などのFAXサービスを行います。

（NPO推進北海道会議または北海道NPOサポートセンター会員へのサービスです。）

財団法人秋山記念生命科学振興財団

平成17年度社会貢献活動助成公募案内

助成区分・助成金額 社会貢献活動助成

100万円（最大）3件程度

【対象団体】 特定非営利活動法人（NPO）または以下の条件を満たす団体（法人格を有しない民間非営利組織・市民活動・ボランティア団体）で、北海道に本部拠点を有すること。

1. 不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与する
2. 営利を目的としない
3. 団体の組織、運営に関する定款、または規約などを有する
4. 事業計画書、収支予算計画書、事業報告書、収支決算書が存在する
5. 宗教活動や政治活動を行うことを目的としない

【対象事業】 市民活動の活性化のための事業であり、国や地方自治体の補助対象事業でなく、当該年度に行い完了する事業で、申込時期に実施中または実施予定の事業であることとし、分野は問わないが活動が生命科学に関連した事業であることを条件とする

【公募期間】 3月1日（火）～3月31日（木）

【選考決定】 6月中旬

【申し込み方法】 申込を希望される方は、住所、団体名、電話番号、助成区分（社会貢献活動助成）を記入の上、Fax又はE-mailにて下記にご請求下さい。折り返しこちらから申込書を送付致します。

【問い合わせ・申し込み先】

財団法人秋山記念生命科学振興財団
〒064-0952 札幌市中央区宮の森2条11丁目

tel 011-612-3771 fax 011-612-3380

E-mail : a-found@mse.biglobe.ne.jp

URL :

<http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~a-found/>

赤い羽根共同募金助成（17年度第1次受付）
赤い羽根共同募金では、公の援助を現に受けていない先進的で開拓的な草の根の住民福祉活動を応援するため、「公募」により活動資金を助成します。

【助成対象団体】

- ・北海道内で活動する「住民福祉団体やグループ」で、活動実施に要する資金の確保に困難をきたしている団体
- ・自主性（特定の企業、政党、宗教団体などから独立して運営）をもって運営され、非営利並びに情報公開の実施を原則としている団体

【助成対象事業または費目】

- ・問題を先取りしていくような活動、住民参加協力により独自性をもって自ら問題を解決していくような活動
- ・活動のため必要な会議費、研修費、備品・機材等の購入費、PR資料などの作成費など、活動団体の事業運営に最低限必要な経費。（今回の助成は平成18年3月末までに実施される活動を対象とします。）
- ・下記の費用は助成対象として認めない 飲食費、講師謝礼、報酬、人件費、建物の増改築、附帯設備の整備、高額高機能な機器・備品や作業機械等、研修旅行費、交通費等

【助成限度額】 1団体50万円を限度とする

【募集期間】 平成17年3月31日（必着）まで

【応募の方法】

応募用紙に必要な事項を記入し郵送して下さい。

【決定・助成の方法】

一般住民代表による選考委員会において、活動の内容等を勘案し、それぞれ決定します。（選考の結果、助成金額が要望額よりも減額することがあります）

・決定の通知～5月中旬ころ

・助成金の交付～決定より1ヶ月以内

【お問合せ先】社会福祉法人 北海道共同募金会
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地
かでの2・7 4階

電話011-231-8000

FAX011-231-8003

<http://www.akaihane-hokkaido.jp/>

損保ジャパン

NPO法人設立資金 助成応募要領

1. 対象者 社会福祉の分野でNPO法人の設立を計画している団体
但し、平成17年度中に設立認証申請を行うことを原則とします。

2. 活動内容 障害者、高齢者を対象とした、主として在宅福祉に関する活動

3. 助成金額 1団体 30万円

本年度の総額は未定(平成16年度実績は69件)

4. 資金使途 法人設立に関する費用であれば使途は問いません。

(注)会合費、人件費、器材費その他一切使途は問いませんが、平成17年度末の段階で助成金の支出明細表をご提出いただきます。

5. 申込方法 添付の申込書に記載の上、下記郵送平成17年4月1日(金)より、4月30日(土)まで(当日消印有効)

{事務局} 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 損保ジャパン本社ビル37階

損保ジャパン記念財団 社会福祉助成係

FAX 03-5322-5257

6. 選考方法 6月開催予定の選考委員会による選考を経て、7月上旬の助成を予定しています。

7. 選考基準 -過去の活動実績を重視します。

-障害者福祉活動団体を優先します。

-団体としての将来性、事業の将来性を考慮します。

-団体として NPO 法人化の合意が得られた団体を優先します。

-出来るだけ全国各地の団体に助成するため地域性を考慮します。

8. その他 助成金交付後 NPO 法人の設立を取りやめた場合、その状況により助成金のご返金を求める場合があります。

ニトリ 北海道応援基金

応募締め切り

平成17年3月31日(木)当日消印有効

応募に必要な書類

申請書式

他、事業内容に関する企画書や補足資料

代表者の経歴書

応募方法

必要書類を下記までご郵送ください。

〒006-8520

札幌市手稲区新発寒6条1丁目5-80

株式会社ニトリ 北海道応援基金事務局 宛

応募方法をはじめとするご質問は、eメール

kikin@nitori.jp 株式会社ニトリ北海道応援基金事務局 担当:三ツ浦・池田

TEL: 011-664-8368

FAX 011-666-0114

・受付/月曜~金曜 9:00~17:00)まで

お電話の場合はつながりにくいことがあります。できるだけメールにてご連絡ください。

ろうきん(北海道労働金庫)社会貢献助成制度
2005年度助成 **予告** 助成金総額 700万円

1団体当たり30万円(上限)

福祉系NPOへの助成を総額の5割程度とします。

応募期間(予定)3月22日~4月25日

詳細はNPO情報4月号に掲載します。

問合せ 北海道NPOサポートセンター(北村)

TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524

>>平成17年度「まちづくり人」応援助成金

まちづくり市民財団は、「市民がまちづくりを行いやすい環境づくり」と、「それに取り組む人たちの応援」をする財団です。私たちは「まちづくり人」を応援します。

まちづくりに情熱を燃やし、それぞれの地域で想いを形にしていこうという人たちの応援します。

助成金 本年の助成金の総額は600万円

一件50万円程度とし、内容等選考の上、10件程度選出。複数年連続で助成する場合があります

書類提出先および問い合わせ先

財団法人まちづくり市民財団 事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-14-3

日本青年会議所会館内

TEL: 03-3234-2607(平日午前10時~午後5時)

FAX: 03-3234-5770

URL

<http://home.interlink.or.jp/~machizkr/index.htm>

Eメール:machizkr@interlink.or.jp

送付期間

平成17年3月1日~3月31日(必着)

NPO法人 **NPO推進北海道会議**

代表理事 田口 晃(北海道大学教授)

杉岡 直人(北星学園大学教授)

杉山さかゑ(北海道グリーンファンド 理事長)

事務局長 佐藤 隆

NPO法人 **北海道NPOサポートセンター**

理事長 杉山さかゑ 事務局長 小林董信

NPO法人 **北海道NPOバンク**

理事長 杉岡 直人

NPOバンク事業組合 理事長 高木 晴光

NPO法人 **北海道NPO越智基金**

代表理事 田口 晃

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目

クワガタビル2F

TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

URL <http://npo-hokkaido.org/>

相談センター/研修室

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目

札幌ビル8階 電話011-271-5208

FAX011-281-8807